



1 学則・奨学関係 (131-3 大阪産業大学経済学部修学規程)

(単位数を○でかこんだものは必修科目)

区分	科目	単 位	最低卒業資格 単位数	週 時 間 数								備 考				
				1年次		2年次		3年次		4年次						
				前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期					
総合 教育 科目	英 語	英語(Listening&Speaking)1	1	6 以上 (留 学 生 は 8 以 上)	2									(集中)		
		英語(Listening&Speaking)2	1			2										
		英語(Reading&Writing)1	1		2											
		英語(Reading&Writing)2	1			2										
		英語総合(上級)1	1					2								
		英語総合(上級)2	1						2							
		英語海外研修	2				2	2								
	初 修 外 語	初修外国語入門1	1		2											
		初修外国語入門2	1			2										
		初修外国語初級1	1				2									
		初修外国語初級2	1					2								
		初修外国語総合1	1						2							
		初修外国語総合2	1							2						
		初修外国語海外研修	2				2	2								(集中)
	日 本 語	日本語読解1	①		2										留学生向け科目	
		日本語読解2	①			2									留学生向け科目	
		日本語作文1	①		2										留学生向け科目	
		日本語作文2	①			2									留学生向け科目	
		上級日本語読解1	①				2								留学生向け科目	
		上級日本語読解2	①					2							留学生向け科目	
		上級日本語作文1	①					2							留学生向け科目	
		上級日本語作文2	①						2						留学生向け科目	
学 身 体 目 科	スポーツ科学実習	1	2													
	スポーツ科学	2		2												
小 計		93	20以上	28	32	24	30	4	4	0	0					

注) 総合教育科目の履修要件

イ 1年次配当の英語についてはプレイスメントテストを実施し、その結果に基づいて習熟度別にクラスを分ける。

ただし英語の2年次および3年次配当科目については、この限りではない。

ロ 初修外国語はドイツ語、フランス語、中国語、韓国・朝鮮語から構成され、複数の言語を卒業要件単位に算入することも可能とする。

ただし各言語は必ず最初に「入門1」および「入門2」を履修しなければならない。

ハ 言語文化科目より6単位以上およびキャリア関連教育科目より2単位以上を含む20単位以上とする。留学生については「日本語」の8科目8単位およびキャリア関連科目より2単位以上を含む20単位以上とする。なお、留学生は、言語文化科目として母語を履修することは出来ない。

ニ 留学生には英語のプレイスメントテストを実施しない。

ホ 3年次配当科目を履修することができるのは、学科配属を受けた者とする。



1 学則・奨学関係 (131-3 大阪産業大学経済学部修学規程)

区分	科目	単位	卒業資格最低単位数				週時間数				備考					
			経済学 コース	上級キャリア コース	観光ビジネス コース	公務員 コース	1年次		2年次			3年次		4年次		
							前期	後期	前期	後期		前期	後期	前期	後期	
専門教育科目	経済学 科目	計量経済学	2								2					
		日本経営史	2									2				
		経済学史B	2									2				
		交通経済論	2									2				
		文化経済論	2									2				
		産業組織論	2									2				
		都市経済論	2									2				
		医療経済論	2									2				
		環境経済論	2									2				
	福祉・社会学・社会 科目	生活経済論	2									2				
		社会福祉論	2									2				
		労働経済論	2									2				
	金融・財政科目	地方財政論	2									2				
		租税論	2									2				
		公共経済論	2									2				
		ファイナンス論	2									2				
	ビジネス・ベンチャー 科目	企業経済論	2									2				
		中小企業論	2									2				
	特別科目	経済学特殊講義A	2									2				
		経済学特殊講義B	2									2				
	国際経済学 科目	国際コミュニケーション 科目	比較社会論	2									2			
			国際人権論	2									2			
			国際関係論	2									2			
			観光政策論	2									2			
			地域金融論	2									2			
			東アジア経済論	2									2			
			開発経済論	2									2			
			国際協力論	2									2			
			ヨーロッパ経済論	2									2			
			東南アジア経済論	2									2			
		国際ビジネス 科目	貿易論	2										2		
			国際金融論	2										2		
			プログラミング	2										2		
カルチュラル・スタディーズ			2										2			
特別コース 科目			航空産業論	2									2			
			宿泊産業論	2									2			
			(必修14・選択必修30・選択36以上合計80以上)		(必修38・選択必修12・選択30以上合計80以上)		(必修46・選択必修16・選択18以上合計80以上)		(必修32・選択必修26・選択22以上合計80以上)							



1 学則・奨学関係 (131-3 大阪産業大学経済学部修学規程)

3 教員免許取得に係わる科目

(1) 教科及び教科の指導法に関する科目

イ. 中学校教諭一種免許状・社会(経済学科)

(単位数を○でかこんだものは教職必修科目)

教育職員免許法施行規則に定める科目区分及び各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位	最低修得単位数	週 時 間 数								備 考		
				1年次		2年次		3年次		4年次				
				前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期			
教科に関する専門的事項	日 本 史 ・ 外 国 史	外国史概論	④	左記より4	2	2								
		日本史概論	④				2	2						
		経済史	2		2									
		社会史	2		2									
		日本経済史	2				2							
		社会思想史	2					2						
		経済学史A	2				2							
		西洋経済史	2					2						
		日本経営史	2							2				
		経済学史B	2							2				
		東洋史概論	2							2				
	地 理 学 (地誌を含む。)	地理学概論	④						2	2				
		地誌学	④						2	2				
		観光政策論	2							2				
		自然地理学概論	2						2					
	「法学、政治学」	法学概論	②						2					
		国際法	2							2				
	「社会学、経済学」	ミクロ経済学入門	②				2							
		マクロ経済学入門	②				2							
		日本経済論1	2			2								
		金融論	2				2							
		財政学1	2			2								
		ミクロ経済学	2				2							
		マクロ経済学	2					2						
		日本経済論2	2					2						
		財政学2	2					2						
		経済政策	2					2						
		国際経済学	2					2						
		社会政策	2						2					
		地域経済論	2					2						
		世界経済論	2						2					
		地方財政論	2							2				
		ファイナンス論	2								2			
		中小企業論	2									2		
	「哲学、倫理学、宗教学」	倫理学概論	②						2					
	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	社会科教育法1	②					2						
		社会科教育法2	②						2					
		社会科・地歴科教育法	②							2				
		社会科・公民科教育法	②								2			
	合 計		86		32	10	8	14	20	18	16	0	0	

1 学則・奨学関係 (131-3 大阪産業大学経済学部修学規程)

ロ. 高等学校教諭一種免許状・地理歴史(経済学科)

(単位数を○でかこんだものは教職必修科目)

教育職員免許法施行規則に定める科目区分及び各科目に含めることが必要な事項	授 業 科 目	単 位	最低修得単位数	週 時 間 数								備 考		
				1年次		2年次		3年次		4年次				
				前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期			
教科に関する専門的事項	日 本 史	日本史概論	④	左 記 よ り 必 修 を 含 め 24 単 位 以 上			2	2						
		日本経済史	2				2							
		日本経営史	2						2					
	外 国 史	外国史概論	④		2	2								
		東洋史概論	②					2						
		経済史	2		2									
		社会史	2		2									
		社会思想史	2				2							
		経済学史A	2				2							
		西洋経済史	2				2							
	人文地理学・自然地理学	地理学概論	④							2	2			
		自然地理学概論	②							2				
		地 誌	地誌学		④					2	2			
	観光政策論		2							2				
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	社会科・地歴科教育法	②							2				
地理歴史科教育法		②						2						
合 計		42	24以上	6	2	6	6	10	12	0	0			

ハ. 高等学校教諭一種免許状・公民(経済学科)

(単位数を○でかこんだものは教職必修科目)

教育職員免許法施行規則に定める科目区分及び各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位	最低修得単位数	週 時 間 数								備 考			
				1年次		2年次		3年次		4年次					
				前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期				
教科に関する専門的事項	「法学(国際法を含む。)、 政治学(国際政治を含む。)」	法学概論	②					2							
		国際法	②						2						
	「社会学、経済学 (国際経済を含む。)」	ミクロ経済学入門	②			2									
		マクロ経済学入門	②			2									
		国際経済学	②				2								
		日本経済論1	2	左	2										
		金融論	2	記		2									
		財政学1	2	よ	2										
		ミクロ経済学	2	り			2								
		マクロ経済学	2	必				2							
		日本経済論2	2	修				2							
		財政学2	2	を				2							
		経済政策	2	含				2							
		社会政策	2	め				2							
		地域経済論	2	24				2							
		世界経済論	2	単				2							
	地方財政論	2	位					2							
	ファイナンス論	2	以						2						
	中小企業論	2	上							2					
	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	倫理学概論	②					2							
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	社会科・公民科教育法	②					2								
	公民科教育法	②						2							
合 計		44	24以上	4	6	6	12	8	8	0	0				



1 学則・奨学関係 (131-3 大阪産業大学経済学部修学規程)

(2)教育の基礎的理解に関する科目等

教育職員免許法施行規則に定める科目区分 及び各科目に含めることが必要な事項	授 業 科 目	単 位	週 時 間 数								備 考					
			1年次		2年次		3年次		4年次		中 学 校	高 等 学 校	卒 業 要 件 単 位			
			前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期						
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2	2								◎	◎			
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職入門	2	2								◎	◎			
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育制度論	2		2							◎	◎			
		人権教育	2			2						○	○	△		
		生涯学習論	2			2						○	○	△		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	2								◎	◎			
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育概論	2			2						◎	◎			
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2				2					◎	◎			
道徳、総合的な学習の時間、生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と方法	2			2						◎	○			
	総合的な学習の時間の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2				2					◎	◎			
	特別活動の指導法															
	教育の方法及び技術	教育方法論	2	2								◎	◎			
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	教育とICT活用	1				1					◎	◎		(集中)	
	生徒指導の理論及び方法	生徒指導・進路指導論	2		2							◎	◎			
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法															
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談の理論と方法	2			2						◎	◎				
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習1	1				2	2				◎	◎		事前・事後指導	
		教育実習2a	4						8			◎			(集中)	
		教育実習2b	2							4			◎		(集中)	
	教職実践演習	教職実践演習(中・高)	2							2		◎	◎			
合 計			36	4	4	6	8	5	4	12	2					

注)1. 高等学校教諭普通免許状においては、事項「総合的な学習の時間の指導法」は「総合的な探究の時間の指導法」となる。

注)2. イ. 備考欄中の◎印は、各免許の必修科目

ロ. 備考欄中の○印は、各免許の選択科目

ハ. 備考欄中の※印は、総合教育科目区分の卒業要件単位として算入する。

1 学則・奨学関係 (131-3 大阪産業大学経済学部修学規程)

(3)大学が独自に設定する科目

授 業 科 目	単 位	週 時 間 数								備 考
		1年次		2年次		3年次		4年次		
		前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	
道徳教育の理論と方法	2				2					
合 計	2	0	0	0	2	0	0	0	0	

注)上記科目は、高等学校教諭一種免許状取得希望者にのみ適用される科目とする。